



雪椿まつりを前に 加茂山一斉清掃 (4月5日)

主な内容

- 新型インフルエンザに対する加茂市の対応 ②③
- 定額給付金を県内トップで給付開始… ④⑤
- 平成20年度 加茂市表彰式 …………… ⑥⑦
- 教育委員会 表彰式 …………… ⑧
- グループ登場「凌文会」…………… ⑧
- 勤少ホーム教養講座 受講生募集…………… ⑨
- 加茂の風土記 …………… ⑩

新型インフルエンザに対する

加茂市の対応について

記

メキシコを中心に感染が世界に拡大しつつある豚インフルエンザについて、国は新型インフルエンザの発生と認定し、新潟県は四月二十八日に対策本部を設置しました。

これを受けて、加茂市では同日四月二十八日午後七時、小池清彦加茂市長を本部長とする加茂市新型インフルエンザ対策本部を設置いたしました。

市民の皆様からの電話のお問い合わせに対しましては、下記のとおり、しっかりと対応する体制を整えました。

(1) 通常の御相談の電話窓口は、次のとおりです。

平日の午前八時三十分から午後五時十五分まで

新型インフルエンザ電話相談窓口（コールセンター）

電話 五二・〇〇八〇（内線一六二、一六四）

健康課衛生係

加茂市 新型インフルエンザ対策本部

電話 五二・〇〇八〇（内線三二二）

総務課総括係

(2) 緊急の場合の夜間及び休日・祝日の電話窓口は、次のとおりです。

平日の午後五時十五分から翌日の午前八時三十分までの夜間と休日・祝日

加茂市役所 当直 電話 五二・〇〇八〇

(3) 夜間及び休日・祝日の場合は、前記の加茂市役所当直が電話をいただきますと、御氏名とお電話番号をお聞きして、市の担当者に知らせ、担当者からお電話をいただいた方に速やかに電話を差し上げることになっております。

(4) (ア) 加茂市の担当者がお電話でお話を聞いて、診療や入院が必要と考えられる場合には、直ちに県の担当者と連絡をとり、県の担当者がお電話をいただいた方に電話を差し上げることになっております。

(イ) 次に、県の担当者が病院を手配いたします。
(ウ) 次に、加茂市が救急車により、指定された病院へ搬送することになります。

(5) 市民の皆様におかれましては、状況に応じ予防のため、人込みを避け、マスクを着用し、手洗いとうがい

(6) を行われますようお願いいたします。また、国・県・市からの情報やマスコミ報道など、新型インフルエンザに関する最新情報の把握に努められ、冷静な対応をお願いいたします。

(6) 加茂市は、県と協力して、最大限の対応をいたします。

定額給付金はお受け取りですか

申請はお早めに



加茂市は3月23日から

県内トップで給付を開始

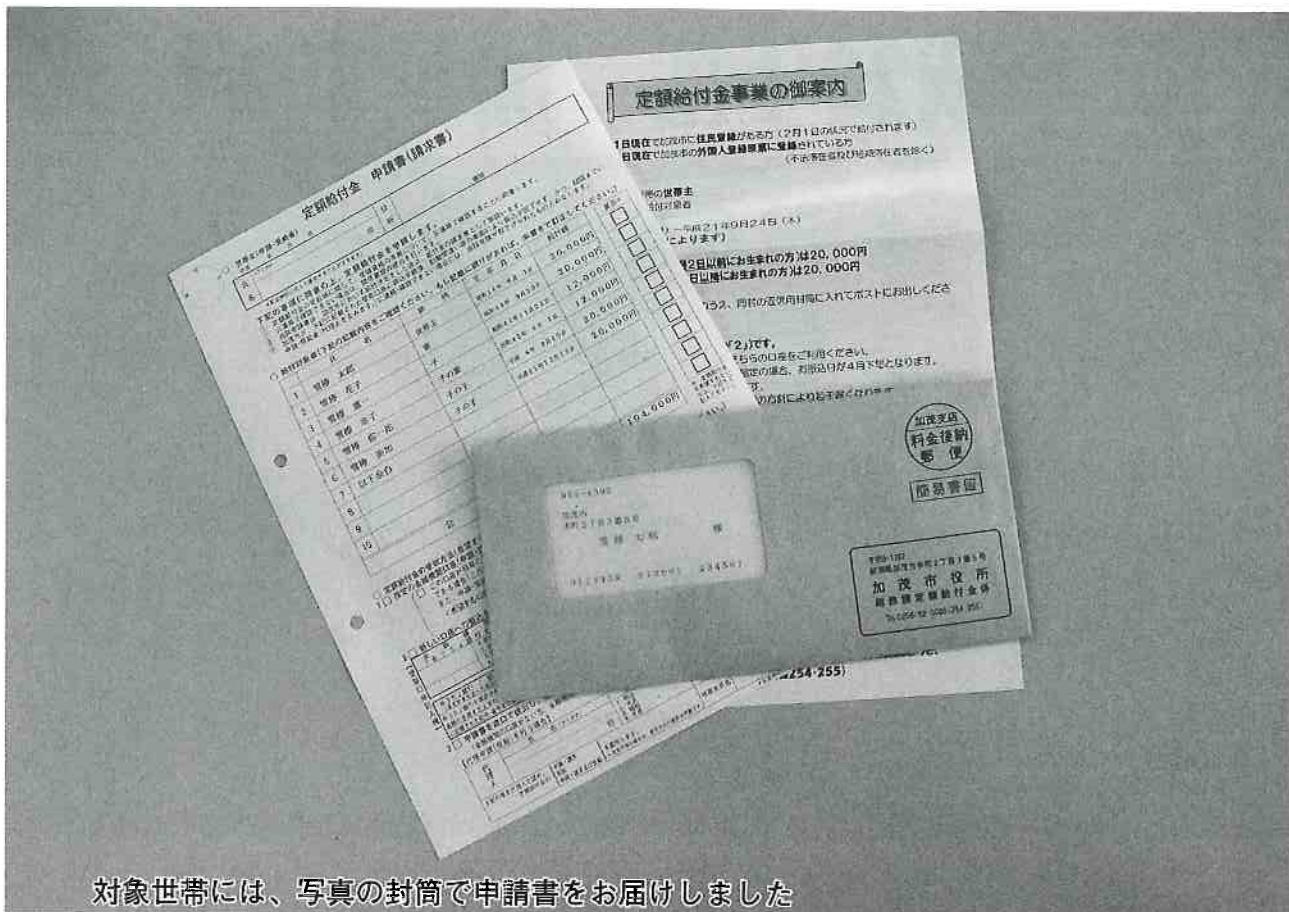
定額給付金事業は、景気後退下における住民への生活支援と地域の経済対策に役立てるため実施されました。

基準日を本年二月一日とし、住民基本台帳に記録されている方と外国人登録原票に登録されている方を対象に、六十五歳以上と十八歳以下の方には一人当たり二万円、それ以外の方には一万二千円を世帯主にまとめて給付するというもので、加茂市における対象件数は一万二百一件となっています。

加茂市では、総務課内に定額給付金係を設けて、申請書を三月二十二日から一斉に簡易書留で全世帯へ郵送しました。

市では、返送される申請書の到着を待って、新潟県内三十一市町村のトップを切って、三月二十三日から口座振込による給付を開始しました。

また、現金給付を希望される方に対しても四月十三日から、市役所一階の特設コーナーと上町の市民サービスセンターで、県内トップで現金給付を開始しています。



対象世帯には、写真の封筒で申請書をお届けしました

この結果、四月三十日までに、全対象件数の九七・三%に当たる九千九百二十一件の申請書が市役所へ到着し、九六・九%に当たる九千八百八十件、金額で四億七千七百三十六万五千円の給付が完了しています。

加茂市における定額給付金の申請期間は、九月二十四日までとなっていますが、まだ申請がお済みでない方は、口座振込または現金給付のどちらでも結構ですので、お早めに給付金をお受け取りください。

なお、申請書を紛失された方は、再発行しますので、ご連絡ください。

お問い合わせは、総務課定額給付金係（電話五二・〇八〇内線二五四）へお願いします。

定額給付金詐欺にご注意ください

定額給付金を口実に、給付申請の代行を騙ったり、金融機関の口座情報を聞き出すなどの被害が報道されています。定額給付金について、市役所や金融機関が、ATM（現金自動預払機）での操作を指示したりすることはありません。不審な電話や訪問を受けたときは、すぐに市役所・警察署にご連絡ください。



平成20年度 加茂市表彰式



加茂市発展の功勞・功績に感謝

平成二十年度の加茂市表彰式が三月三十日、文化会館で行われました。

表彰を受けられた方は、五十三名で、いずれも各分野での功勞・功績をたたえてのものです。

表彰された方は、次のとおりです。(敬称略)

自治興隆

大森康正 公平委員会委員として十年以上。五番町

人命救助

田村伴四郎 粟ヶ岳における人命救助。矢立

佐野金治 粟ヶ岳における人命救助。上町

北澤忠男 粟ヶ岳における人命救助。陣ヶ峰

橋本繁雄 粟ヶ岳における人命救助。大郷町二

業務精勵

廣川作治 五十年以上にわたり瓦葺工として精勵。大郷町一

渡辺善雄 斎場用務員として精勵。柳町二

加茂市表彰



難波正夫 斎場用務員として精勵。新町一

教育文化功勞

井上亞機雄 公民館運営審議委員会として十五年以上。赤谷

今井ヨシエ 加茂松坂立方(たちかた)として伝統文化の継承に尽力。上高柳

有本敏江 加茂松坂立方として伝統文化の継承に尽力。田上町

横山 勇 加茂松坂地方(じかた)として伝統文化の継承に尽力。田上町

二階堂英一 加茂松坂地方として伝統文化の継承に尽力。矢立

近藤清四郎 加茂松坂地方として伝統文化の継承に尽力。若宮町二

米田昭作 金踊会代表として芸能文化の発展に尽力。田上町

文化の発展に尽力。田上町

泉田マツノ いずみ会代表として
 芸能文化の発展に尽力。五番町
 星 ヤスイ 星の会代表として芸
 能文化の発展に尽力。後須田第四
 坂上秋子 秋扇会代表として芸能
 文化の発展に尽力。高須町一
 棟若勸寿恵 棟若代表として芸能
 文化の発展に尽力。幸町一
 栗山コマ 三味線奏者として伝統
 文化の発展に尽力。青海町二

保健衛生功労

栢森 敏 献血五十回以上。都ヶ
 丘
 藤田芳貴 献血五十回以上。八幡
 三
 神山道夫 献血五十回以上。仲町



謝辞を述べる桑原勇策さん

社会福祉功労

金子美智子 民生・児童委員とし
 て十二年以上。番田
 小柳昭二 前・新町一丁目老人会
 寿クラブ会長として地域交流に尽
 力。新町一

産業振興功労

田邊 攻 協同組合新潟県加茂下
 アー役員として二十年以上。松坂
 町

消防功労

栢森三子吉 加茂川漁業協同組合
 役員として二十年以上。赤谷
 丸山勲夫 消防団員として三十年
 以上。赤谷

市行政功労

青木茂男 統計調査員として十五
 年以上。八幡一
 塩原慧子 統計調査員として十五
 年以上。第二十三区
 番場英一 統計調査員として十五
 年以上。第二区
 番場ヒデ 統計調査員として十五
 年以上。小橋一
 吉川 守 統計調査員として十五
 年以上。後須田第二

高山 宏 上町区長として十年以
 上。上町

青木亮太 上条区長として十年以
 上。上条

堀 一郎 栄町区長として十年以
 上。栄町

井上正次 高須町区長として十年
 以上。高須町二

西方 央 若宮町区役員として二
 十四年以上。若宮町一

私財寄附

神宮孝一 ふるさと寄附金として
 多額の私財を寄附。東京都
 桑原導代 多数の美術作品を寄附。
 新町二

特別表彰

自治興隆

佐野トミイ 農業委員会委員とし
 て十五年以上。石川一
 安中健三 農業委員会委員として
 十五年以上。小乙
 小嶋健治 農業委員会委員として
 十五年。第二十三区
 桑原勇策 固定資産評価審査委員
 会委員として二十年以上。田上町

体育功労

若林舞衣子 SANKYOレディ
 ースオープン2008において優
 勝。芝野

中澤一哉 第六十三回国民体育大
 会弓道競技大会成年男子団体遠的
 において優勝。本町

萱森浩輝 平成二十年度全日本選
 抜レスリング選手権大会男子フリ
 ースタイル74kg級において優勝。

早田
 浅野恵未 第三十一回全国JOC
 ジュニアオリンピックカップ夏季
 水泳競技大会女子11~12歳の部百
 m平泳ぎにおいて準優勝。神明町
 二

保健衛生功労

遠藤 孝 献血百回以上。芝野
 白井理寛 献血百回以上。石川一
 阿部信幸 献血百五十回以上。高
 須町一

教育文化功労

栗山コマ 三味線奏者として伝統
 文化の継承に尽力。青海町二

平成20年度教育委員会表彰式

教育文化の発展・振興に寄与された方へ、三月四日に加茂市役所で表彰されました。

表彰された四名は、教育文化機関の運営に尽力されている方々で、次のとおりです。(敬称略)

教育文化功労

後藤信夫 文化会館運営審議会委員として十年以上。幸町一
渡邊道子 文化会館運営審議会委員として十年以上。岡ノ町
坂上三津子 勤労青少年ホーム運営審議会委員として十年以上。上大谷
坂上儀一郎 公民館下条分館長として十六年。小橋二



加茂市教育委員会表彰式

大正琴サークル

凌文会



私達、大正琴を楽しむグループ凌文会は、健康の保持・増進、生きがいの創造を目的に平成十四年に発足し、今年で七年目を迎えます。

初心者、経験者それぞれのグループに分かれ、毎月第一・三土曜日に「ゆきつばき荘」で練習を重ねています。これからは六十代から八十代の健康な高齢者が社会の標準活動になるといわれています。一生涯楽しめる趣味として、是非、気軽にご参加ください。指先を動かすことは、脳の活性化にも役立ちます。多くの仲間にも出会う機会です。年に数回、各施設等への訪問演奏のボランティア活動も行っています。

一つの曲を何人かで作り上げていくことは、なんともいえない喜びでもあります。



童謡、演歌、叙情歌と耳になれたやさしい曲から進みます。年齢・性別に関係なくどなたでも始めることができます。きつと新しい時間の使い方が見えてくるはずですよ。興味を持たれた方は、直接、稽古会場の方へどうぞおおいください。問い合わせ 中林 (五二一三六六)

8020
達成のために①



自分の歯が何本あるか知っていますか？

歯の寿命は長くなつた平均寿命においていていません。成人の歯は親知らずも入れて全部で三十二本ですが、四十歳代を境に急速に減り、平均的には六十歳代で二十本にまで減っているのが現状です。

では、どうして歯が抜けてしまうのでしょうか。その原因は「むし歯」と「歯周病」です。

大人の歯の半分がむし歯！

むし歯菌は糖質を栄養にして、ねばねばした物質を作り、食べかすとともに歯垢(プラーク)となります。その中で、むし歯菌が増えて酸を作り、硬い歯の表面(エナメル質)を溶かしてむし歯になるのです。

むし歯を放っておくと、歯の根の先にウミがたまって、歯を維持することが難しくなります。

むし歯は年齢とともに増え、大人の歯の約半分がむし歯(処置歯も含む)にかかっています。

(加茂市歯科医師会)

【むし歯ができる4つの要因】



平成21年度

勤労青少年ホーム 教養講座 受講生募集

講座名	講師	講座日(開催予定回数)	
生け花(宏道流)	中沢智子	月曜日	午後7時～9時(20回)
料理(一般)	坪谷節子		午後7時～9時(10回)
ゴルフ(初心者)	坪谷清	火曜日	午後7時30分～9時20分(20回)
社交ダンス(初心者)	萱森トシ		午後7時～9時(30回)
茶道(裏千家)	高野ミエ子	水曜日	午後7時～9時(20回)
フラワーアレンジメント	原田純恵		午後7時～9時(20回)
料理(初心者)	坪谷節子		午後7時～9時(20回)
お菓子作り	皆川栄子	木曜日	午後7時～9時(10回)
着物着付け	渡辺和		午後7時～9時(20回)
書道	関川瀧治郎		午後7時～9時(30回)
エアロビクス(初心者)	神原弘美	金曜日	午後7時30分～8時30分(20回)
ゴスペル	市野瀬京子		午後7時～9時(30回)
民踊	長谷川サヨ		午後7時～9時(10回)
カラオケ(昼の部)	山岸之起	偶数月の第2金曜日 午前10時～正午	
カラオケ(夜の部)		奇数月の第2金曜日 午後6時30分～8時30分	
箏曲こども	高橋理香	月曜日	午後6時30分～8時30分(月数回)
柳生新陰流剣道 小野派一刀流、二天一流、林崎流	加茂市長 小池清彦	第1・3水曜日 午後7時～9時	
太極拳 形意拳、八卦掌		第2・4水曜日 午後7時～9時	

会場 勤労青少年ホーム

※ゴルフ講座は加茂ゴルフセンター、エアロビクス講座は勤労者体育センター、カラオケ講座は市民交流センター2階多目的中ホール(中央コミュニティセンター)、箏曲こども講座は文化会館で行います。

対象 どなたでも受講できます。青年、少年歓迎!!

※箏曲こども講座は、原則として小・中学生が対象。

受付 勤労青少年ホームで受講申し込みを受け付けています。

受講料等 年間1,100円(保険料+会費)

※高校生以下の受講料は年間600円。各講座の教材費は自己負担です。柳生新陰流剣道、太極拳、社交ダンス、民踊の各講座は年間2,100円(高校生以下は年間1,600円)

申し込み・問い合わせ 勤労青少年ホーム(☎52-6116)へ。

※柳生新陰流剣道講座と太極拳講座についてのお問い合わせは総務課秘書係(☎52-0080内線328)へ。

尊皇の士、小柳春堤

八幡屋小柳六右衛門

現在の新町に、八幡屋小柳六右衛門という上条新町きつての大商人がいた。この八幡屋の墓所が若宮中学校を北に隔てた、若宮町二丁目の独立した小山の上にある。

今は何方もお参りがないのか、新潟中越地震、その後の中越沖地震で、七、八基ある八幡屋の墓石は、悉く組み合わせを崩して、倒れたり、その際に笠塔婆が欠けたりして、重い石が散乱した状態となっていた。この墓石を石質に合わせ寄せていくと、同家の初代から六代目ころまでの没年や名前が判明してきた。

加茂の風土記

それによれば同家は初代から「八幡屋」を屋号とし、俗名小柳六蔵といった。初代は享年を刻んでいないので生年は不明であるが、元文五年（一七四〇）六月二十二日に没していることがわかる。以後二代目六之助、三代目六右衛門と続く。代数を刻してな

いが六代目にあたる小柳善四郎（号春堤）の墓石が、明治十三年（一八八〇）六月十二日没と刻され、五代目までと異なる少し縦に長い大きな四角形墓石となっている。

この八幡屋は長瀬神社に残る天明五年（一七八五）十八神道奉加帳（八幡・小池清彦氏所蔵）という寄附帳にも記されている上条新町の商人で、代々の墓石から、四代目小柳六右衛門敬道であったことがわかる。また同神社の本殿再建のための天保十五年寄附帳に、五代目にあたる八幡屋



右手前が初代、左奥が六代目小柳善四郎（春堤）の墓石

六右衛門が、庄屋中澤太郎兵衛・狭口村庄屋笠原寛八と同額の金二十両という群を抜いた寄附金を上げていたことが記されている。

六代目の春堤は、早くから尊皇の志が厚く、加茂の雛田松溪・小池内廣などと交友した。官軍が加茂町に入ってくる前の慶応四年五月、密偵として町に入った大音龍太郎を匿つたとして、加茂町を占拠していた幕府軍の会津藩兵により、加茂の獄舎に、松溪とともに収監されている。

大正八年（一九一九）、加茂町で編まれた「加茂町先賢偉人之事績」には春堤について、次のようにある。小柳春堤 通称善四郎、諱敬隆、のち家名を継ぎ六右衛門といふ、代々八幡屋と称し、上条の富豪なり、性風雅を好み、尊皇の志厚し、能く金を散じ、客と結び、勤王の志士と交際す、戊辰の役、王事に奔走し会津のため獄に投ぜらる、獄中の詩に曰く

獄裏如仙境 人間路不通
睡過又睡過 日夜夢陳翁
誦して其宏懐を見るに足る、後ち赦されて事なきを得たり、惜しむらくは国事のため産を破り、子孫四方に離散す、明治十三年六月歿す。

（関 正平）

春の加茂山公園

加茂山一斉清掃できれいになった公園内で四月十二日、トレジャ―ハンティングの様子はお伝えします。



人口のうごき

4月1日現在
世帯 10,093 (-4)
人口 31,244 (-85)
男 15,089 (-50)
女 16,155 (-35)
()内は前月比
(3月異動分)
出生 13 (男6女7)
死亡 34 (男19女15)
転出 160 転入 96